

令和9年度全国高等学校総合体育大会南関東ブロック開催基本方針

1 開催のねらい

全国高等学校総合体育大会は、教育活動の一環として高等学校（中等教育学校後期課程を含む）生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、高校生活動も含め生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成することを目的とする。

南関東ブロック（神奈川、山梨、千葉、東京）開催に当たっては、四都県が連携・協働し、各都県民の理解と協力のもと、高校生の積極的な活動を通して、「高校生の豊かな人間性や社会性を育む」大会を目指すとともに、次代を担う人材の育成と活力ある地域づくりの契機とする。

2 基本方針

（１）競技力の向上とスポーツの推進

本大会の開催を契機に、中・高校生の技能の向上に取り組み、夢や目標の実現に向けた過程の中で創造性やチャレンジ精神を育む。また、都民・県民に夢と感動を与える大会にすることにより、スポーツへの機運を高め、生涯を通じたスポーツの推進を図る。

（２）高校生活動の展開

高校生が、本大会の計画・運営に主体的に携わり、様々なイベントや交流等の高校生活動を通じて、豊かな人間関係を築くとともに、多くの感動や達成感を味わうことができる大会を目指す。

（３）おもてなしと地域の魅力発信

全国から訪れる多くの人々を温かいおもてなしの心をもって迎え、様々な交流を通じて高校生同士が友情を育み、参加者の心に残る夢と感動にあふれる大会を目指す。また、四都県の多様な魅力を積極的に発信し、地域の活性化を促進する機会とする。

（４）効率的・効果的な大会運営

関係機関・団体等の相互協力のもと、大会を支える組織や施設・設備等、人的・物的資源を最大限に有効活用する。また、熱中症対策を含め、選手にとって最適な競技会場等の環境を整備するとともに、簡素で効率的・効果的な大会運営に努める。

（５）連携・協働の強化

四都県及び各都県の関係機関・団体等が緊密に連携・協働し、それぞれの有する機能・特色を最大限発揮し、大会の開催準備・運営に万全を期す。